

図画工作

1 1 月 1 3 日 (木)

	学級	授業者	単元名・題材名
公開授業 1 13:00～	6 年 2 組	峠 しげみ	あったらいいなプロジェクト
公開授業 2 14:00～	2 年 1 組	岩垣 俊兵	だんボールに入ってみると！？

6年図画工作科題材指導計画「あったらいいなプロジェクト」(全7時間)

①〔題材の目標〕

知識 願いを込めた学校やまちづくりを計画して表すときの感覚や行為を通して、形や色などの造形的な特徴を理解する。

技能 表現方法に応じて身近材や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。

発想や構想 身の回りの社会の問題から感じたこと、想像したこと、見たこと、伝え合いたいことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。

鑑賞 自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。

自分のイメージをもつこと 形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもつ。

学びに向かう力、人間性等 主体的に願いを込めた学校やまちづくりを計画して表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

②〔評価規準〕

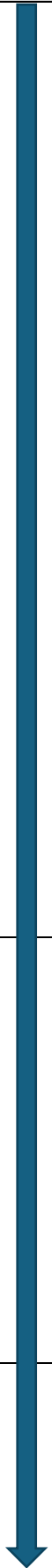
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想 (A 表現)	鑑賞 (B 鑑賞)	
願いを込めた学校やまちづくりを計画して表すときの感覚や行為を通して、形や色などの造形的な特徴を理解している。	表現方法に応じて身近材や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて、表し方を工夫して表現している。	形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもちながら、身の回りの社会の問題から感じたこと、想像したこと、見たこと、伝え合いたいことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に願いを込めた学校やまちづくりを計画して表す学習活動に取り組もうとしている。

③〔材料・用具〕

空き箱、身近材、色画用紙、工作用紙、お花紙など

絵の具、はさみ、カッターナイフ、木工用接着剤、化学接着剤、セロハンテープ、カッターマット、タブレットなど

④〔指導と評価の計画〕(7時間)

時	ねらい・学習活動	評価規準(評価方法)					備考
		知・技		思		態	
		知識	技能	発想や 構想	鑑賞		
1	○よりよい学校について考え、 伝え合う活動 他教科での学び(総合など) を確認し、学校やまちのよさや 課題について考え、班で交流 し、仲間と共有できるようにす る。 教科書を見て、活動の見通 しをもち、題材の課題を確認 する。				○		1時間目は記録に 残す評価はしない が、「思考・判断・ 表現(鑑賞)」の視 点で児童の学習状 況を把握し、指導 に生かす。
2	○あったらいいなを考える活 動 自分たちの学校やまちにつ いて、みんなが豊かに暮らす ためにどんな学校やまちにな るとよいか、あったらいいなと思う ことを考え、ワークシートに考え を書く。視点を提示し、選択で きるようにし、総合のテーマや 環境、安心・安全、社会問題 なども意識して、アイデアス ケッチ(設計図)に表す。			○			2時間目は記録に 残す評価はしない が、「思考・判断・ 表現(発想や構 想)」の視点で児童 の学習状況を把握 し、指導に生かす。
3	○アイデアスケッチを交流する 活動 自分の考える「あったらいい な」のアイデアスケッチ(設計 図)を仲間と交流し、意見交換 する。より楽しくアイデアあるも の(問題を解消できる内容)に なるよう仲間の意見を参考に したり、材料に触れたりしなが らながらアイデアを広げる。			○	○		3時間目は記録に 残す評価はしない が、「思考・判断・ 表現(発想や構 想)」の視点で児童 の学習状況を把握 し、指導に生かす。
4 ・ 5 ・ 6	○よりよい学校やまちを模型 や設計図などに表す活動 今までの学習を活用して、 身近な材料で模型や設計図 に表す。	◎ (作品)	◎ (作品)	◎ (作品)			4・5時間目は、記 録に残す評価はし ないが、「思考・判 断・表現(発想や構 想)」の視点で児童

	表わしたいことに合わせて材料を選び、これまでの経験を総合的に生かしながら工夫してつくる。						の学習状況を把握し、指導に生かす。6時間目は「知識・技能」「思考・判断・表現(発想や構想)」の視点で児童の学習状況を把握し、記録に残す評価を行う。
7	○プレゼン活動 班で模型やスケッチを使ってプレゼンをする。仲間の思いや表現のよさや工夫を見つけ伝え合う。				◎ (観察、対話、作品、ワークシート)		7時間目は「思考・判断・表現(鑑賞)」の視点で児童の学習状況を把握し、記録に残す評価を行う。

※記録に残す評価を◎とする。

■ 教 科:図画工作科		■ 題材名:あったらいいなプロジェクト (3/7)
■ 授業者:峠 しげみ		■ 授業学級:6年2組 (南舎1階 図工室)
■ 本時の「ねらい」 あったらいいなと思う学校について考えた設計図やワークシートをもちより、仲間と交流して内容や模型の材料を確認したり改善したりする。 【思考・判断・表現（発想や構想）】		
■ 本時に働かせる見方・考え方 【見方】 プロジェクト達成のためのアイデア、色、形 【考え方】 自分なりの方法でプロジェクトを達成させる		
時間	● 学習活動 ・予想される児童の姿	
0	●アイデアスケッチと改善後のスケッチの資料を提示して何が変わったかを見つける 初め：風車を利用して発電し、電気が節約できる学校→・エコで災害時にも強そうだ。 改善後：風車をさるばる風観覧車にした学校→・節約だけでなく高山らしさや楽しさがある。 未来の北小をよりよくするためにアイデアを広げよう。	
10	●視点を基に未来にあったらいいなと思う北小プロジェクトを考える	
個人追求 対話	視 点	自然対策 福祉充実 伝統文化継承 エネルギー削減・災害対策
	アイ デ ア	・木や花に囲まれた自然いっぱい学校 ・ツリースクール ・スロープ、エレベーターのある学校 ・地域の人も利用できる学校 ・古い町並みや祭りを取り入れた学校 ・春慶塗、一刀彫を取り入れた学校 ・雨水や雪を活用して夏の熱中症対策に利用できる学校
	材 料	画用紙、お花紙、チラシのこより、和紙 厚紙、段ボール、空き箱、カップ、ひも 画用紙、空き箱、段ボール、片面段ボール タフロープ、ストロー、芯
	方 法	折る、巻く、穴をあける、くしゃくしゃ、差し込む、切込み入れる、通す など
40	●振り返りをする ・計画がよりよいものになったか振り返る。(タブレット)	
振り返り	【目指す子どもの姿（評価）】 ・仲間と交流して夏の太陽の熱をためて冬の暖房に生かす方法を取り入れることができた。 ・ミストの水を青いタフロープを細かく切って表すことや、木工用ボンドに青色をつけて飛び散らせると水のようになることを教えてもらって取り入れてみたらいい感じになった。	
45		
		「ねらい」にせまるための手立て ◇研究内容1：「個別最適な学び」 ・仲間の意見を参考に表したいことを見直し、図や言葉で表す。 ・どんな材料がいいか、どんな表し方ができるかを、材料や資料をもとに考え、つけ足していく。 ・対話したことを活かせるよう付箋、紙片、マスキングテープなどを準備しておく。 ・材料コーナー、資料コーナーを準備し、試せるようにしておく。材料や描画材は個々の学びに合わせて選択できるようにしておく。 ◇研究内容2：「協働的な学び」 ・班で活動する。自分のアイデアスケッチ（設計図）を示しながら考えを話し、交流する。仲間のプロジェクトもよくなるよう感想や意見を話す。
		【対話の視点】 プロジェクトの視点に合う学校に近づいたかな。
		板書計画

2年図画工作科題材指導計画「だんボールに入ってみると！？」(全3時間)

①〔題材の目標〕

知識 段ボールに体全体で関わるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気付く。

技能 段ボール、段ボールカッター、粘着テープなどに十分に慣れるとともに、中に入ったり、かぶったり、並べたり、穴を開けたりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくる。

発想や構想 段ボールの形や大きさなどを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。

鑑賞 段ボールやつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。

学びに向かう力、人間性等 楽しく段ボールの箱に入ってみることから、思い付いたことを工夫してつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

②〔評価規準〕

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①段ボールに体全体で関わるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気付いている。 ②段ボール、段ボールカッター、粘着テープなどに十分慣れるとともに、中に入ったり、かぶったり、並べたり、穴を開けたりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくっている。	①いろいろな形や触った感じなどを基に自分のイメージをもちながら、段ボールの形や大きさなどを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。	①つくりだす喜びを味わい、楽しく段ボールの箱に入ってみることから、思い付いたことを工夫してつくる活動に取り組もうとしている。
	②いろいろな形や触った感じなどを基に自分のイメージをもちながら、段ボールや作ったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	

③〔材料・用具〕

段ボール、段ボールカッター、粘着テープ、軍手、はさみ、セロハンテープ

④〔指導と評価の計画〕(3時間)

時	ねらい・学習活動	評価規準(評価方法)				備考	
		知・技		思			態
		知識	技能	発想や 構想	鑑賞		
1	○段ボールを使った造形遊び活動 段ボール箱に入る活動を楽しむことにより、箱の大きさや見える景色、手触りなどを体全体で味わえるようにする。	○		○			1時間目は記録に残す評価はしないが、「知識」と「思考・判断・表現(発想や構想)」の視点で児童の学習状況を把握し、指導に生かす。
2 本時	○段ボールを使った造形遊び活動 段ボール箱に入ったりかぶったりすることで思いついたことを試したり工夫したりして造形活動を楽しむ。	◎ (観察/対話)		◎ (観察/対話/製作)			2時間目は、「知識・技能」「思考・判断・表現(発想や構想)」の視点で、児童の学習状況を把握し、映像を撮影し記録に残す評価を行う。
3	○活動の振り返り 自分たちが工夫してつくったものについて、互いに見合ったり中に入ったりしながら、面白いところや工夫を伝え合ったりカードに記入したりして、活動を振り返る。			◎ (観察/対話/カード)			◎ (観察/対話/作品)

※記録に残す評価を◎とする。

■ 教 科:図画工作科		■ 題材名:だんボールに入ってみると！？ (2/3)								
■ 授業者:岩垣 俊兵		■ 授業学級:2年1組 (北舎1階 生活教室)								
■ 本時の「ねらい」 段ボールを使った造形遊びを行い、段ボールの大きさや感触を体全体で味わいながら思いついたことを試す活動を通して、段ボールの特性を感じながらつくりだす喜びを味わおうとすることができる。 【思考・判断・表現（発想や構想）】										
■ 本時に働かせる見方・考え方 【見方】段ボールを使った活動を通して 【考え方】創造的につくったりあらわしたりする										
時間	● 学習活動 ・予想される児童の姿		「ねらい」にせまるための手立て							
0	● 導入・課題化 ・ 前時に自分たちが見つけた段ボールでの活動をたしかめ、本時さらに工夫できることはないか、さらに探求したい活動はないか見通しをもち、活動に移る。 だんボールでどんなことができるかな。		◇研究内容1:「個別最適な学び」 ・ 児童が活動をする中で気が付いた方法について板書に位置づけることで、活動を可視化・整理していく。 ◇研究内容2:「協働的な学び」 ・ ネームプレートを活用し、板書に整理した活動のところに貼り付けることで、だれがどのような工夫をしているか見えるようにする。 ・ 次の活動に迷っている時には、教師が意図的に児童を紹介し結び付けることで協働的な学びが生み出されるよう支援する。 ・ 造形遊びの中で仲間と自発的に交流が生まれたり、協働的な製作をしたりできるよう、環境を設定する。							
課題化										
10	● 造形活動 ・ 段ボールでの活動を意識して、行為から活動を広げる工夫について考え、製作する。 <table><tr><td>中に入る</td><td>着る</td><td>つなげる</td><td>穴を開ける</td></tr><tr><td>大きな段ボールの中に入ったらおうちみたいな気持ちになったよ。 トンネルにすると楽しいな。 段ボールは丈夫で入っても壊れにくいよ。</td><td>折り曲げた段ボールを手についたらロボットみたいになったよ。 一人では着られないから大きいものは友達に着せてもらったよ。 新聞紙の時よりも着にくいな。</td><td>大きな段ボールをつなげたら迷路みたいになったよ。 高く積み上げてみたよ。自分の背より高く積むと面白いね。友だちとつなげて長くしてみたいな。</td><td>「まどをあけたら」の時みたいに段ボールカッターで窓をつくってみたよ。 いっぱい開けるとどうなるかな。</td></tr></table>			中に入る	着る	つなげる	穴を開ける	大きな段ボールの中に入ったらおうちみたいな気持ちになったよ。 トンネルにすると楽しいな。 段ボールは丈夫で入っても壊れにくいよ。	折り曲げた段ボールを手についたらロボットみたいになったよ。 一人では着られないから大きいものは友達に着せてもらったよ。 新聞紙の時よりも着にくいな。	大きな段ボールをつなげたら迷路みたいになったよ。 高く積み上げてみたよ。自分の背より高く積むと面白いね。友だちとつなげて長くしてみたいな。
中に入る	着る	つなげる	穴を開ける							
大きな段ボールの中に入ったらおうちみたいな気持ちになったよ。 トンネルにすると楽しいな。 段ボールは丈夫で入っても壊れにくいよ。	折り曲げた段ボールを手についたらロボットみたいになったよ。 一人では着られないから大きいものは友達に着せてもらったよ。 新聞紙の時よりも着にくいな。	大きな段ボールをつなげたら迷路みたいになったよ。 高く積み上げてみたよ。自分の背より高く積むと面白いね。友だちとつなげて長くしてみたいな。	「まどをあけたら」の時みたいに段ボールカッターで窓をつくってみたよ。 いっぱい開けるとどうなるかな。							
個人追求			【対話の視点】 なかまは何をしているかな？							
対話										
40	● 振り返り ・ 製作の中で気付いた段ボールの特徴や感触、どんなものをつくり出すことができたか、どんな感じを味わうことができたか振り返り、発表する。 【目指す子どもの姿（評価）】 ・ 「まどをあけたら」の時みたいに段ボールを切って穴をたくさん開けてみました。穴をたくさん開けていくと段ボールが柔らかくなって面白い形になりました。 ・ 段ボールをたくさんつなげて高く積み上げました。〇〇さんが中に入ってみると面白いと教えてくれたので、穴を開けて入ってみました。立ったまま入れるのが面白かったです。									
振り返り			板書計画 							
45										